

山田ただはるのお約束

●安全・安心なまちづくりを推進!

防災: 危険箇所の改善を要望し、ハザードマップ、防災マップの周知で、防災・減災に努め、市民の安全安心を確保します。

医療: 小児インフルエンザ予防接種助成等を推進し、子育て世代の負担軽減に取り組みます。

福祉: GPSの利用普及、認知症保険など、認知症対策を充実させます! 健常者と障がい者の差別を是正します!

●若者が輝く活力あふれる上越!

雇用促進: 更なる雇用環境の充実と共に、UIターンを積極的に推進し、定住促進の環境作りを目指します。農業の魅力をアピール!

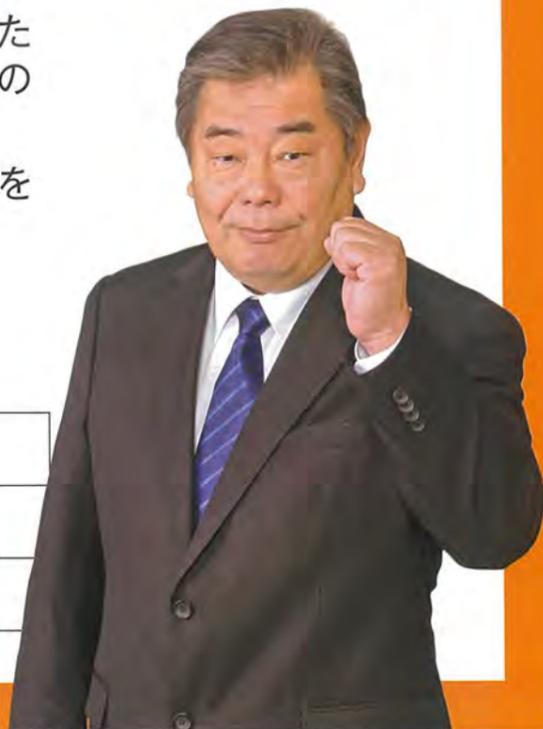
女性の活躍: 女性のワーク・ライフ・バランスを重視し、特に子育て世代の女性支援施策に取り組みます。

性の多様性を尊重: パートナーシップ宣誓制度を本年度中に導入させます!

●魅力ある上越を全国・世界に発信!

・上越の特産品・工業製品であることを認証した「メイド・イン上越」を更に普及させ、上越の産業の活性化に取り組みます。

・上越の魅力を広く発信し、外国人観光客を集客してインバウンド需要を取り込みます!



山田ただはる後援会に加入します。

お名前	
ご住所	〒
電話番号	

皆さまの個人情報は厳重に管理し「山田ただはる後援会」活動目的以外には利用しません。

山田ただはる通信

第18号

TADAHARU YAMADA COMMUNICATION 発行者/山田忠晴 住所/上越市大潟区岩野古新田600-1 電話番号/025-534-5327

山田 やまだ ただはる



ごあいさつ

日頃より温かいご支援を賜り、誠にありがとうございます。「現場第一主義!」をモットーに2期8年間、全力で真剣に走り抜いてまいりました。多くの方より頂いた市民相談は400件。その一つ一つの課題に対して、真摯に向き合い取り組んでまいりました。

これからも、大好きな上越市のため、皆さまの声を市政に反映させるために、一生懸命働いてまいります。

プロフィール

- ・1965年11月 上越市直江津生まれ 58歳
- ・大潟町小学校、大潟町中学校、高田工業高等学校出身(現・上越総合技術高等学校)
- ・国土建設学院専門学校卒業以来、建設と土木の道を30年歩む
- 【経歴】公明党 上越北支部 支部長
上越市議会監査委員 議会運営委員会副委員長
- 【資格】1級土木施工管理技士
1級造園施工管理技士、測量士補 他
- 【家族】妻(看護師)、子ども4人(2女・2男)、母の7人家族

現場第一主義!
上越市の発展へ
動く!



1

道路損傷通報システムの運用開始

道路の穴などの損傷を発見した際、上越市公式 LINE アカウントから写真や位置情報を送信して通報することができるようになりました。



2

除雪オペレーター人材不足解消に向けた取り組み

除雪作業はライフラインに直結する重要な仕事です。除雪作業の人員不足解消のため、資格受講料助成や市所有の車両全てにカメラを設置しGPSをつけて、1人オペレーター確保にむけた取り組みを推進しました。



3

ICT (情報技術) 関連事業のサテライトオフィスを推進

若者雇用の観点から上越妙高駅周辺にICT関連企業の集積を推進しました。



5

3歳児検診に屈折検査器 (スポットビジョンスクリーナー) を導入

子どもの弱視等を早期発見できるのが屈折検査器です。

今までの家庭での検査では精度の限界があり、近視・乱視などのリスクを見逃してしまう恐れがありました。



山田ただはるの

おもな

実績

4

軟骨伝導イヤホン福祉課窓口試験導入

来庁した高齢者や難聴者の会話をサポートする目的で導入しました。

耳の軟骨を振動させることで音を聞く音響機器で、耳の聞こえ具合に合わせて使用できることが特徴です。

今後は台数や設置場所の増設を検討していきます。



6

手話言語及びコミュニケーション手段の利用の促進に関する条例を制定

『手話』は一つの『ことば』であることを理解し、コミュニケーション手段として使用していることを知って、差別することなく、お互いを認め合う目的の条例です。



市長の記者会見時での手話通訳

まだまだあります!

山田ただはるの実績



検査費用が約5,000円~10,000円かかる。新生児聴覚検査(入院中または外来で初めて実施する検査)に最大5,000円の助成金

頸城区つつじヶ丘児童公園に、水たまりが多く子どもが遊びづらいと相談がありましたが、すぐに砂を入れて遊べるように対応しました。

上下浜地内で、バス路線の道路に、民家の立木が飛び出しており、バスの走行及び、一般車両との対面通行が出来なくて困っていると依頼がありました。市に掛け合いすぐに木を伐採、処理を行いました。

経済的に困難な世帯支援のため、中学校の制服の買い替えや卒業を機に不要となった制服やカバンのリユースを行ったり、指定を廃止したりして、負担を減らす取り組みをしています。

直江津駅南の歩道で街路樹の影響により歩道路面が隆起し歩行者の通行に支障があったため、市に依頼し路面を平坦に修繕しました。

特別支援教育支援員(障がいのある児童に対し生活動作・学習のサポートを行う支援員)を配置しました。

子宮頸がんワクチン接種の無料化を実現しました。

生活防衛策

減税・給付

所得税、住民税の納税者本人と扶養家族に1人**4万円**の定額減税
住民税非課税世帯に**7万円**の給付減税や給付が十分に受けられない“はざま”の所得層は「丁寧に対応」

光熱・燃油費の負担軽減 2024年4月末まで継続

電気代	1キロワット時 3.5円 補助(家庭) 1.8円 補助(企業)
都市ガス代	1立方メートル 15円 補助
ガソリン・灯油など燃油代	レギュラーガソリン全国平均価格を1リットル 175円 程度に抑制

年間1世帯あたり平均**4.6万円**程度負担減

重点支援地方交付金の増額

LPガス代支援、学校給食費軽減など自治体の物価高対策の財源確保

総合経済対策

物価高対策で自治体向け交付金が増額 重点支援地方交付金の活用事例

生活者支援

低所得者支援	住民税非課税世帯に 7万円 給付
子育て支援	学校給食費などの負担軽減
消費下支え	プレミアム付き商品券や、LPガス使用世帯への支援
省エネ	省エネ性能の高い家電への買い替え費を補助

事業者支援

福祉医療	医療や介護施設などの光熱費や食料品価格の高騰分を支援
農林水産	飼料高騰などの影響を受ける酪農経営の負担軽減
中小企業	特別高圧電力を利用する中小企業に補助
地域交通	地域公共交通・物流事業者のエネルギー高騰に対する支援

公明党の実績